

令和2年度県立高等学校生活支援員の配置について

特別支援教育課

1 事業の目的

- (1) 県立高等学校に在籍する身体に障がいのある生徒が教育課程を円滑に履修できるように生活支援員を配置する。
- (2) 実施校での支援体制づくりを行うことで、障がいのある生徒自身の自立と社会参加を推進する。

2 事業の内容

- (1) 下肢等に障がいのある生徒に対し、介助等の支援を行う支援員の配置
例：移動介助、授業準備支援、食事介助等
- (2) 聴覚に障がいのある生徒に対し、要約筆記等の支援を行う支援員の配置

3 令和2年度の生活支援員の配置

障がい種	学校名	人数	学年	備考
聴覚障がい	宮崎北高等学校	1名	2年	令和元年度からの継続
聴覚障がい	富島高等学校	1名	3年	令和元年度からの継続
聴覚障がい	宮崎大宮高等学校	1名	1年	令和2年度から新規
聴覚障がい	延岡高等学校	1名	1年	令和2年度から新規
合計		4名		

4 (参考) 支援員を配置した全生徒の進路状況

	卒業生		進路先
	下肢	聴覚	
平成27年度	2名	0名	宮崎大学・鹿児島大学
平成28年度	3名	0名	宮崎大学・宮崎公立大学・専門学校
平成29年度	1名	0名	日南市役所
平成30年度	0名	2名	筑波技術大学・筑波技術大学
令和元年度	1名	0名	宮崎市役所